

Jークレジット制度 プロジェクト計画変更届

平成 27年 7月 8日

Jークレジット制度管理者 御中

以下のJークレジット制度登録プロジェクトについて、プロジェクト計画の変更を申請いたします。

1. プロジェクト登録情報 ※1 ※2

登録情報	
プロジェクト番号	JCS-PJ00030
プロジェクト実施者名	株式会社 アドバン

※1 複数のプロジェクト実施者が参加するプロジェクトの場合には、欄を追加してそれぞれのプロジェクト実施者の情報を記載し、捺印すること。

※2 プロジェクト実施者を変更する場合には、欄を追加して新旧のプロジェクト実施者名及び代表者役職・氏名を記載し、捺印すること。

2. プロジェクト計画変更内容

変更申請内容	
変更申請回数	1回目
変更の種別	<input type="checkbox"/> 形式的な変更 ※3 <input checked="" type="checkbox"/> 形式的な変更以外 ※4
変更の概要・事由	① 登録済みプロジェクト計画書のA.4.1 モニタリング計画(2)係数(単位発熱量、排出係数、エネルギー消費効率、物性値等)のモニタリング方法「分類」が全て「II」となっており、概要には「デフォルト値」になっているが、モニタリング・算定規程(排出削減プロジェクト用別冊)によるとデフォルト値の利用は「分類III」となっている。「分類II」は第三者提供値を意味し、情報として矛盾がある。 ② 登録済みプロジェクト計画書ではバイオマス原料の運搬について付随的な排出活動に基づく排出量の影響度による評価を行う計画であったが、BDF車輛の老朽化と廃食用油回収先の変化に伴い軽油使用量が増加し、排出削減量の5%を超える使用量となったため、モニタリングを行う事とした。
変更点 ※5	<変更前> ① 登録済みプロジェクト計画書のA.4.1 モニタリング計画(2)係数(単位発熱量、排出係数、エネルギー消費効率、物性値等)のモニタリング方法「分類」の欄が全てIIであった。 ② バイオマス原料の運搬に係る排出量について、排出削減量の1.5%として排出量の影響度による評価を行う。

	<p><変更後></p> <p>① 同箇所「分類」の欄を全て III とする。</p> <p>② バイオマス原料の運搬に係る排出量は、実際にそれに要した軽油使用量をモニタリングして求める。</p>
--	--

- ※3 プロジェクト実施者の担当者の変更や社名の変更などプロジェクト計画の内容に直接関係のない変更。
- ※4 「3. 審査機関の判断」を記入し必要な書類を添付すること。
- ※5 プロジェクト計画書において変更する項目を明示したうえで具体的に記述すること。

3. 審査機関の判断 ※6

再妥当性確認の判断	
再妥当性確認の要否	<input type="checkbox"/> 必要（妥当性確認報告書を添付） <input checked="" type="checkbox"/> 不要（確認書を添付）
担当審査機関	
審査機関名	一般財団法人 日本海事協会

※6 形式的な変更の場合は記入不要。

4. 変更申請履歴 ※7

変更申請内容			
変更申請回数	回目	変更申請日	平成 年 月 日
変更の種別	<input type="checkbox"/> 形式的な変更 <input type="checkbox"/> 形式的な変更以外		
変更の概要・事由			
変更点	<変更前>		
	<変更後>		

※7 過去に変更申請がある場合のみ記入する。過去に複数回計画変更を行っている場合は、欄を追加してそれぞれの計画変更申請の情報を記入すること。